

3. (ご参考)サントリー芸術財団 50年のあゆみ

音楽事業		サントリー美術館	サントリーホール
		※1961年(昭和36年) 千代田区丸の内パレスビル内に開館 ※1962年(昭和37年) 浮線綾螺鈿蒔絵手箱を収蔵、翌年国宝に指定	
1969年	昭和44年	財団法人鳥井音楽財団設立 「鳥井音楽賞(現在のサントリー音楽賞)」創設	
1971年	昭和46年	日本返還前の沖縄市の琉球政府立博物館 (現在の沖縄県立博物館・美術館)にて 「日本古美術ーくらしの中の美ー」を開催	
1974年	昭和49年	「音楽賞記念コンサート」スタート	ソビエト連邦モスクワ市プーキン美術館にて 「近世日本の生活美ー15世紀から19世紀まで」を開催
1975年	昭和50年	赤坂見附の東京サントリービル11階に移転開館 「開館(赤坂)記念展 日本の美ーその伝統と創造ー」 を開催	
1977年	昭和52年	彫刻家・朝倉文夫氏のガラスコレクション (薩摩切子・乾隆ガラス等)を収蔵	
1978年	昭和53年	アメリカ合衆国ニューヨーク市のジャパンハウス・ギャラリーで 「風俗図屏風展」を開催	
1979年	昭和54年	泰西王侯騎馬図屏風(重要文化財)を収蔵	
1980年	昭和55年	作曲委嘱を開始	
1981年	昭和56年	「作曲家の個展(のちの「作曲家の個展Ⅱ」) コンサート」スタート 「日本の作曲家の作品リスト」発刊	
1983年	昭和58年	アメリカ合衆国ニューヨーク市のジャパンハウス・ギャラリーで 「秋草・流水展」を開催 サントリーホール建設に合わせて「素顔のベートーヴェン展」 開催。以降1992年まで9回にわたり「サントリー音楽文化展」 を開催	
1984年	昭和59年	四季花鳥図屏風(伝土佐広周筆)が重要文化財に指定	
1986年	昭和61年	「開館25周年記念 工芸ー世紀末の旗手たち」開催 初めての現代美術の展覧会	10月12日 サントリーホール開館
1987年	昭和62年	現代音楽の祭典「サマーフェスティバル」スタート	
1988年	昭和63年	「サントリー美術館大賞展'88」を開催。以降1998年まで「サ ントリー大賞展」を8回開催	「ニューイヤー・コンサート」スタート
1989年	昭和64年 (平成元年)	「芥川作曲賞(現在の「芥川也寸志サントリー 作曲賞」)」創 設 サントリー音楽財団創設20周年を記念して、 「サントリー音楽財団の20年」刊行	
1990年	平成2年	「日本の作曲(1980-1989)」刊行	ショパン・コンクールへ「サントリー賞」贈呈
1991年	平成3年	第1回芥川作曲賞公開選考演奏会	開館5周年を記念し「フェスティバル・ソロイスト」結成 昼間の無料コンサート「オルガン・ブロムナード コンサート」スタート
1992年	平成4年		年越しの「ジルヴェスター・コンサート」スタート
1993年	平成5年		ホール・オペラ®第一作「ラ・ボエーム」公演 オペラ若手育成を目指す「オペラ・アカデミー」スタート
1994年	平成6年	エミール・ガレのガラス作品など多数(菊地保成コレクション) を収蔵 佐竹本・三十六歌仙絵 源順(重要文化財)を収蔵	
1996年	平成8年	南蛮屏風(伝狩野山楽筆)、白泥染付金彩芒文蓋物(尾形乾 山作)、色絵花鳥文八角大壺が重要文化財に指定	学校単位での鑑賞コンサート「サントリーホールで 音楽しよう」スタート(〜2008年)
1997年	平成9年	色絵五艘船文独楽形鉢が重要文化財に指定	
1998年	平成10年		サントリーホール前の「アーク・カラヤン広場」命名式

		音楽事業	サントリー美術館	サントリーホール
1999年	平成11年			「ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン」スタート 「サントリーホールのマスタークラス」スタート
2000年	平成12年	「日本の作曲(1990-1999)」刊行	染付松樹文三脚皿が重要文化財に指定	「それいけ！オルガン探検隊」スタート
2001年	平成13年	「佐治敬三賞」創設		「東京交響楽団 & サントリーホール こども定期演奏会」スタート
2003年	平成15年			「バックステージツアー」開始
2004年	平成16年		「ありがとう赤坂見附 サントリー美術館名品展《生活の中の美 1975～2004》を終了 移転のため一時休館	「佐治敬三 ジュニアプログラムシート」開始
2005年	平成17年		石川県立美術館にて「サントリー美術館名品展－日本美術の精華－」開催	無料イベント「オープンハウス～サントリーホールで遊ぼう！」スタート
2006年	平成18年			カーネギーホールとエデュケーション・プログラムでの国際交流を提携 ウィーン楽友協会と提携
2007年	平成19年		六本木・東京ミッドタウンに移転開館 「開館記念展I 日本を祝う」を開催 エデュケーション・プログラム スタート	小ホールを「ブルーローズ」と命名
2009年	平成21年	サントリー音楽財団創設40周年特別演奏会「グルッペン」上演		「サントリーホール & ウィーン・フィル 青少年プログラム」スタート
2010年	平成22年	サントリー音楽財団創設40周年特別演奏会「バン屋大襲撃」上演 「日本の作曲(2000-2009)」刊行 芥川作曲賞創設20周年記念 ガラ・コンサート開催	青森県立郷土館にて「サントリー美術館名品展 美を結ぶ。美をひらく。」開催	「室内楽アカデミー」開講 エデュケーションプログラムを「Enjoy ! Musicプログラム」に命名
2011年	平成23年		「開館50周年記念『美を結ぶ。美をひらく。』」夢に挑む コレクションの軌跡」開催 米沢市上杉博物館にて「サントリー美術館名品展～花鳥風月～」開催	室内楽の祭典「チェンバーミュージック・ガーデン」開催
2012年	平成24年	「ウィーン・フィル & サントリー音楽復興基金」を設立、音楽復興祈念賞での助成事業スタート	「おもしろびじゅつワンダーランド」展開催 病草子断簡(不眠の女)(重要文化財)を収蔵	「ウィーン・フィル & サントリー音楽復興基金」を設立、「こどもたちのためのコンサート」での公演事業スタート
2013年	平成25年		米子市美術館にて「サントリー美術館コレクション展 鎌倉から現代－生活を彩る美の饗宴」開催	
2014年	平成26年		特別イベント「まるごといちにち こどもびじゅつかん！」スタート 体験型ミニレクチャー「はじめてひらく 美のとびら」スタート 仙台市博物館にて「サントリー美術館 おもしろびじゅつワンダーランド in 東北」開催	「港区 & サントリーホール Enjoy ! Musicプロジェクト」スタート 古代祝祭劇「太陽の記憶－卑弥呼」世界初演
2015年	平成27年	学生向け楽器貸与事業(サントリー芸術財団名器特別賞)スタート	郡山市立美術館にて「サントリー美術館所蔵品展 夢とあこがれの形」を開催 酒伝童子絵巻(狩野元信筆)が重要文化財に指定	「日本フィル & サントリーホール とおきアフタヌーン」スタート サントリー美術館との共催企画「いろいろドレドレ」スタート 天井耐震化工事を実施、国土交通大臣天井認定 国内第1号取得
2016年	平成28年		清水・住吉園蒔絵螺鈿西洋双六盤(重要文化財)を収蔵	サントリーホール開館30周年記念として主催公演55企画129公演を開催 古代祝祭劇「太陽の記憶－卑弥呼」シンガポール公演
2017年	平成29年		六本木開館10周年記念展覧会・記念イベント「プレミアムトークシリーズ」「エ芸ワークショップ」などを開催	開館30年大規模改修工事で7ヶ月間休館
2018年	平成30年	演奏家向け楽器貸与と事業スタート		